

令和7年度 江戸川区立大杉小学校 人権教育 年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける活動		自分のよいところに気付く指導		友だち同士のよいところをお互いに紹介しあう指導 友達の気持ちを考えることができるようになる指導				他の人の大切さを認めることを中心にした指導		
各教科・読書科	理科「季節と生き物」 生き物を観察し、大切に育てる。	国語「アップとルーズで伝える」 情報の発信の仕方やその意図に目を向ける。	国語「気持ちが伝わる手紙を書こう」 相手の気持ちを考えてお礼の手紙を書く。	国語「本は友達」 文章を読んで感じたことを共有し、一人一人の感じ方の違いがあることに気付く。	国語「ごんぎつね」 登場人物の気持ちの変化や読み取り、感想や自分の考えをもつ。	社会「ごみのしやりと利用」 リサイクルに興味を持ち、できることは進んでしようとする意識を高める	保健「育ちゆく心と体」 自分の体の成長について知り、自分や友達のことを大切に育てる。	国語「風船でちゅうへ」 興味を持ったことを中心に、要約する。事実と考えを整理する。	社会「染め物のさかんな新宿区」 特色ある地域の人の活動や産業を知り、自分たちの住む地域と比較したりする。	社会「世界とつながる大田区」 地域の外国人と共に生活していくために自分たちができることを考えようとする態度を養う。	
						国語「クラスみんなで決めるには」 役割を意識して話し合い、自分とは違う考えと接するときに、約束に則って適切に判断する態度を考える。					
特別の教科 道徳	親切、思いやり 思いやりの気持ちをつなげていくことのよさに気づき、進んで親切にしようとする意識を高める。	感動、畏敬の念 身の回りに美しいものがあり、美しいものに感動する心が自分にもあることに気づく。	公正、公平、社会正義 悪ふざけもいじめにつながることを理解し、いじめを許さない心を育てる。	善悪の判断 正しいと思ったことは、自信をもって行おうとする意識を高める。	礼儀 挨拶の力と大切さを知り、誰に対しても真心をこめた挨拶をする意識を高める。	感謝 自分を支えてくれている人々に尊敬と感謝の気持ちをもって接することができる。	友情、信頼 友達と互いに理解し合い、助け合おうとする意識を高める。	希望と勇気、努力と強い意志 自分で決めた目標に向かって諦めず最後まで努力しようとする意識を高める。	正直、誠実 過ちや失敗を素直に改め、正直で明るい心で生活しようとする意識を高める。	相互理解、寛容 自分の考えを相手に伝えるとともに、自分と異なる意見を大切にしていこうとする意識を高める。	生命の尊さ 命の大切さが分かり、自らの健康と安全のために努力することができる。

総合的な学習の時間				SNSノート 人によって、受け取り方がいろいろあることに気付く。			わたしたちにできること 車いす利用者の話を聞き、どのような苦労や困難さがあるか知る。	わたしたちにできること ガイドヘルプ体験や点字ブロック体験をし、視覚障害者のことを知る。	わたしたちにできること 通学路を調べ、わたしたちにできることを考える。	様々な仕事調べ 様々な仕事について調べ、労働に対する意識を高める。	
特別活動	一年生を温かな気持ちで迎えよう 一年生を迎える会を通して、年少者に親切にしようとする意欲を育む。	運動会のスローガンを考えよう 話し合いを通じて、他者の意見に傾聴する態度と、友達と協力して行事を成功させる意欲を育む。		夏休みの生活 夏休みの生活の仕方について考え、安全で健康的な生活の実現に向けて思考し判断する力を養う。	係を決めよう 係活動を通して、友達と協力し合って責任を遂行しようとする態度を育てる。			人権標語の作成 いじめ防止をテーマに作成する。 人権週間	ありがとうの木 友達にしてもらって嬉しかったことを書き、親切にしようとする心情を育む。	係活動を見直そう クラスがもっとよくなるような係や活動を考える。	
その他	1年生を迎える会 1年生のことを考えて一緒に入場する。		運動会 友達と協力し合って、競技、演技を行うことで、互いを信頼し合う気持ちを育てる。				大杉芸術祭 作品鑑賞や発表を通じて、自分や友達の良さを認め合う。	奉仕活動 協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を養う		6年生を送る会 6年生への感謝の気持ちを表す。	

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
 ⇔＝関連的な指導
 ≡＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。